

計画事業番号	00509	事務事業名	農地改良事業	担当部署	経済部農政課	電話	4603
--------	-------	-------	--------	------	--------	----	------

【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務	根拠法令等	北広島市農業振興奨励事業補助金交付要綱、同要領				
事務事業開始年度	平成20年度	個別計画等					
// 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 4 章)	活気ある産業のまち
	(第 1 節)	農業の振興
	(施策 2)	農地の利用・保全
2 対象	透排水不良農地及び遊休農地の所有者及び耕作者	
3 目的と内容	<p>農家が、転作田を含む透排水不良の農地において作物の品質向上、安定生産を確保するために明渠・暗渠排水整備、暗渠等の排水効果を高めるためにレーザーレベラーを用いた圃場均ぺいを実施する場合に助成を行い、収益性の高い品目の生産面積拡大を図る。</p> <p>また、現在借り手がいない遊休農地の流動化を図るための農地復元を行う場合や、客土、石れき除去を行う場合に助成する。</p> <p>【前回推進計画からの変更点】 昨年拡大分で計上していた石れき除去、圃場均ぺいの実施に係る助成費用を通常分に組み込む。</p>	
4 実施内容(手段)	28年度まで	<p>農地の所有者及び耕作者に補助金を交付(排水暗渠・明渠整備、客土:補助基準額の5分の1。農地復元:9,000円/10a)</p> <p>H26年度 ・排水暗渠整備 2.94ha(3,044m)487千円 ・排水明渠整備 6.6ha(910m)37千円 ・客土 2.2ha 998千円 ・復元助成 7.7ha 689千円 計2,211千円</p> <p>H27年度 ・排水暗渠整備 12.9ha(3,681m)123千円 ・排水明渠整備 9.5ha(2,821m)431千円 ・客土 3.7ha 864千円 ・復元助成 0ha 0千円 計1,418千円</p> <p>H28年度 ・排水暗渠整備 7.7ha(5,982m)1,213千円 ・排水明渠整備 16.5ha(3,800m)212千円 ・客土 2.5ha 862千円 ・復元助成 0ha 0千円 ・土質改良 3.0ha 61千円 計2,348千円</p>
	29年度	<p>農地の所有者及び耕作者に補助金を交付(排水暗渠・明渠整備、客土、土質改良:補助基準額の5分の1。農地復元:9,000円/10a)</p> <p>農産物品質向上・生産量安定化のため、暗渠・明渠等排水整備、客土、土質改良、農地復元への助成。</p> <p>暗渠 13,550m 明渠 2,100m 客土 1,600m³ 農地復元面積 0a 土質改良(石れき除去 130a 圃場均ぺい 150a)</p>

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
暗渠、明渠の排水整備、客土、農地復元に対する助成	<p>暗渠、明渠の排水整備、客土、農地復元に対する助成</p> <p>・暗渠整備7.73ha 1,213千円</p> <p>・明渠整備16.52ha 212千円</p> <p>・客土2.49ha 862千円</p> <p>・農地復元0ha 0千円</p> <p>・土質改良(圃場均ぺい) 3.0ha 61千円</p>	<p>暗渠、明渠の排水整備、客土、石れき除去、圃場均平、農地復元に対する助成</p>	<p>暗渠、明渠の排水整備、客土、石れき除去、圃場均平、農地復元に対する助成</p>	<p>暗渠、明渠の排水整備、客土、石れき除去、圃場均平、農地復元に対する助成</p>	<p>暗渠、明渠の排水整備、客土、石れき除去、圃場均平、農地復元に対する助成</p>	<p>暗渠、明渠の排水整備、客土、石れき除去、圃場均平、農地復元に対する助成</p>	<p>暗渠、明渠の排水整備、客土、石れき除去、圃場均平、農地復元に対する助成</p>

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	市内の農地において作物の品質向上、安定性及び生産性を高めるためには農地の状態を維持することが必要であり、遊休農地の流動化にもつながることから引き続き支援を実施する。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度		
決算額、当初予算額又は推進計画額		2,347	3,930	4,590	4,590		
事業額	直接事業費	国支出金	0	0	0	0	
		道支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他特財	0	0	0	0	
		一般財源	2,347	3,930	4,590	4,590	
	① 合計	2,347	3,930	4,590	4,590		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500
	④ =②×③	840	0	840	0	840	0
総事業費①+④		3,187	4,770	5,430	5,430		

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	① 明・暗渠整備面積	目標値 実績値	21 24	21	21	21
	②	目標値 実績値				
	③	目標値 実績値				
	④	目標値 実績値				
成果指標	①	目標値 実績値				
	【明・暗渠整備実績/目標】	%				
	②	目標値 実績値				
	【指標の定義(算式等)】	%				
	③	目標値 実績値				
	【指標の定義(算式等)】					

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	土地改良法に基づく基盤整備などの事業は地区としての受益面積要件等があり、大規模な事業なるため、個々の農業者が小規模で実施する基盤整備のためには必要な事業である。事業の実施により耕作地の維持と遊休農地の流動化により生産性の向上が図られている。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	生産性の高い圃場を安定的に確保するために有効な手段となっている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	基盤整備に係る工種等を需要にあったものとするにより、効果的に耕作地の生産性の向上を図ることができる。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	農地の生産性を高めていくための事業として、農地整備を積極的に行うために、今後も補助単価を適切なものとしていく必要がある。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】

法律の義務付けあり

法律の義務付けなし

【民間活力の活用性評価】
(事業担当部局が評価)

民間等での実施または市民等との協働が可能である。

民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。

付 表

補助金・交付金 交付先団体等の状況説明書

計画事業番号	509
--------	-----

<継続用>

【交付先団体等の概要】

補助金・交付金名	農地改良(暗渠排水・農地復元)事業		
交付先の名称 及び代表者名	道央農業協同組合 恵庭・北広島営農センター 営農センター長 濱崎 裕史	設立年	平成13年
構成員(団体)数	各生産組織構成員数 222 名 (農業生産者)		(29年1月末現在)
交付先団体等の 活動目的	農業経営安定化のための情報の共有や各種活動による農業振興等		
交付先団体等の 活動内容	農業技術の向上及び各農業振興事業の協同活動。		
事務局の状況 (28年度)	<input checked="" type="checkbox"/> 補助団体にある <input type="checkbox"/> 市役所にある		
補助金等の充当 状況(28年度)	<input type="checkbox"/> 運営費のみに充当 <input checked="" type="checkbox"/> 事業費のみに充当 <input type="checkbox"/> 運営費・事業費の双方に充当		

【交付先団体等の決算・予算の状況】

(単位：千円)

区 分		27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)	備 考
収 入	本市補助・交付金の額(A)	1,418	2,348	3,930	
	J A補助金	1,394	2,348	3,930	
	自己負担金	4,612	5,778	6,712	
	水田基金	1,185	2,796	6,288	
	繰越金				
	収入合計(B)	8,609	13,270	20,860	
支 出	明・暗渠排水、客土事業	8,609	12,964	19,440	
	農地復元	0	0	0	
	土質改良		306	1,420	
	支出合計(C)	8,609	13,270	20,860	
繰越金	収入(B) - 支出(C)	0	0	0	
全体支出に対する本市補助・交付金の割合(A)÷(C)		16%	18%	19%	
補助・交付金の対象経費(項目)		暗渠排水事業費・ 農地復元経費	暗渠排水事業費・ 農地復元経費	暗渠排水事業費・ 農地復元経費	
補助・交付金の対象経費(金額)(D)		8,609	13,270	20,860	
対象経費に対する補助または交付金の割合(A)÷(D)		16%	18%	19%	
補助・交付金の算出根拠		北広島市農業振興奨励事業補助金交付要綱			